

柏木ビジョン

新宿区立
柏木小学校

2024.8.26

いよいよ始まる柏木ライブ

2 学期から始まる柏木ライブについてのお知らせです。そもそも、柏木マルシェに代わる柏木ライブって何?と思っている方も多いと思います。この資料は、リーダーとなる 6 年生への説明資料を兼ねております。

起業しません?

現在有名になっている企業や会社は、はじめはほんの小さな試みでした。 아이폰を手掛けているアップル社の前進をつくったのは、創業者スティーブ・ジョブズ氏たちで、16 歳の時でした。しかし、その事業は様々な問題から長続きはせず、その後ジョブズ氏は大学に進み、自作のマイクロコンピュータを開発し、それをもとに苦難の末に、会社を軌道に乗せていきました。今やアップル社は、世界有数の企業です。

今や日本でも、中学生や高校生が、新しいアイデアのもと、起業するという話も耳にするようになりました。これまでの世の中なら、どの会社に入ろうか?と悩むところですが、自分たちで会社を起こして、それを運営してみようというのが、「柏木ライブ」の目的です。

柏木だからこそのチャレンジ

地方の特色のある実践をしている有名な学校を訪れると、生き生きした実践を見ることがあります。ある地域では、町の産業が染め物で、それは近くを流れる川があってこその産業で、その川を大切にしながら暮らしている人たちがいて、みんなが協力し合いながら暮らしていました。子どもたちは低学年では、川や自然のことを体験から学び、中学年では町の人たちと関わり、町のことや産業のことを知り、高学年は自分の町をもっと生き生きした暮らしの町にしていこうと携わってっていました。産業などの特色のある町で暮らす子どもたちには、自分たちの暮らす町への愛情を呼び起こし、よりよくしていこうとする心情を育む、次代の人材の育成を担っています。ストーリーとしては、地域の特色を生かすという点でわかりやすく、納得のいく取組です。

柏木小に目を移したとき、私たちの特色って何でしょう。商業都市であり、国際都市であり、様々な流動する人材、何が正解で何が不正解なのかという判断も、個々の価値観によって大きく左右するのが現状です。私たちは、ここ柏木小学校で、様々なチャレンジを重ねてきました。大まかにいうと、未来との接続、学校と地域、さらには領域を超えた人材の活用によって、子どもたちの発想や生活を豊かなものとしてきました。その一つが様々な生き方をしてきた方から学ぶ「まなびのマルシェ」、もう一つは、地域も含めた人材を活用して、子どもたちの可能性を高める放課後部活動「スタート」です。

「公立小学校 **だから**」

「なんでもない都会の学校 **だから**」

ということで、発想すること自体をあきらめてしまわず、

「公立小学校 **なのに**」

「なんでもない都会の学校 **なのに**」

という状態となっているのが柏木小学校なのです。マルシェやスタートの他にも、子どもが学び方を選ぶコース別学習や教科担任を3年生から行っている学校は、ほとんどないでしょう。また、さまざまなかたちでの企業や経営者、大学や研究者、そして何よりさまざまな経験や職に就いていらっしゃる保護者の皆様などの協力関係は、本当に本校の強みです。ここまでの素地があって、いよいよ新たなライブを建て始められるのは、

「柏木小学校 **だから**」

なのです。

実は、「柏木ビジョン」でもお伝えしております通り、本校では、子どもたちと教師が多種多彩な授業を展開しています。また、お互いに授業を見せ合い、放課後、授業については授業者が意図や今後の展望を、参観した教師、参観できなかった教師も入り、たくさんの教員が短時間で質問をしたり、称賛をしたり、アドバイスを送ったりと、日々改善をしているのです。そこには、ただ教科書に載っていることを伝達するだけというものはありません。

「私たち柏木小学校 **だから創り出す**のです」

柏木ライブの全容

柏木ライブは、柏葉学級を含め、3年生以上で主に校外に営業や活動の拠点を置いて取り組みます。また、1年生と2年生は、校内での活動を中心にして、校内や地域や保護者をほ巻き込みでの活動を現在考案しようとしています。ここでは、大筋が固まりつつある、3年生以上の活動について紹介します。

★活動時期は2学期～3学期

- ・基本は、毎週金曜日の5時間目と6時間目
- ・外部での営業や活動が土日にある場合もあります。(保護者の方の引率のご協力をお願いします。土日の活動については、参加は可能な家庭のみとなります。)
- ・ライブの成果発表は、2月28日(金)の学校公開で行います。(※柏木小学校の外部向け発表を2月21日(金)に実施します)

★起業は全部で7つを想定

- ・起業によって、社会や町を元気にしていくプロジェクトを企画、参画していきます。
- ・一部は今年度法人化、可能であれば全部を法人化していき、柏木ライブとして登録と運営をしていくことをめざします。
- ・起業に伴い、現在さまざまな協力者や支援者を募集しています。保護者や地元の皆様、会社や自治体、研究機関の皆様の声掛けをお待ちしております。
- ・まずは、リーダーとなる6年生が、起業する分野を選定します。その後、ビジョンや経営のスペシャリストから研修を受けて、8月下旬に社員の募集、9月から活動開始を予定しています。

アートプロジェクト



協力者 山口典子氏
(デザイナー、アート部講師)
○企業や団体の支援を受けて作品発表や海外を含めた交流を幅広く展開

新宿再開発プロジェクト



協力者 東京都建設局
(新宿駅西口再開発担当)
○新宿駅西口再開発に参画
○現場の視察、立体映像 XR を用いての、イベント参加と(10/18~20)参加者に向けた、絵等や XR 画像の制作
※絵は工事壁にプリント
○10/19の小田急ハルク前でマルシェに参入

野菜の森プロジェクト



協力者 奥田慎一郎氏
(起業支援、食とスポーツ)
○新宿区唯一の農家として登録
○野菜の栽培と販売を通して新宿を活性化
○販売先は、各種イベント、サブスク方式の飲食店
○目標収益 50 万

広告代理店プロジェクト



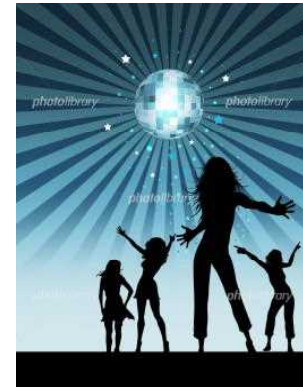
協力者 クリアソン新宿
(プロサッカークラブ広報部)
○広報や営業の手法をクリアソン新宿の広報宣伝の方から学ぶ。まずは、クリアソン新宿の知名度や愛着度の向上をめざす。
○サッカー場でのファン誘致やファンサービスのお仕事
○できれば宣伝企画等への協力

マスコミプロジェクト



協力者 武信 考氏
(映像ディレクター)
○柏木小学校の取組を取材
○youtube、新聞、映像媒体等で発信や販売
○まなびのマルシェ冒険家の仕事や活動現場の取材(承諾済)
○柏木小学校や関係団体(クリアソン新宿等の PR 始誌や動画を制作)

エンタメプロジェクト



協力者 現在募集中
○ダンスや演劇等、パフォーマンスを通じて、町の人たちを元気に
○校内だけでなく、外部での発表、マスコミプロジェクトなどとのコラボ

柏葉学級については、地域を舞台としたプロジェクトを現在独自に考案中。

柏木ライブ資金協力をお願い

柏木ライブを進めていくうえで、現在支援をいただける協力者や企業、団体、個人に声掛けを行っております。一部関心をお示しいただいて、協賛を申し出てくださっている方や、保護者の中にも資金の提供をいただいた方もいらっしゃいます。それでも、一回目の「まなびマルシェ」の講師料と運営費(グラグリッド社へ依頼)と、今後のライブの運営費等(グラグリッド社等に依頼)と協力者の講師料等に資金が必要となります。

申し訳ありませんが、以下の金額を2学期の集金の折に引き落とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

1年生と2年生及び柏葉学級の皆さん 500円

内訳

まなびのマルシェ参加費(参加した子のみ) 500円

3年生以上の皆さん 2000円

内訳

まなびのマルシェ参加費(参加した子のみ) 500円

ライブの費用 1500円

柏木ライブサポーター協力をお願い

これから、さまざまな分野で、子どもたちが大人と混じって企画や営業、活動などを進めてまいります。このプロジェクトは、今までに例もなく、外部での取材や子どもたちがやりたいと思ったことへのアドバイスやサポートなど、教員だけでは手が足りないことが想定されます。

そこで、お手伝い可能な日だけでもたいへんありがたいので、お手伝いを頂けないでしょうか。また、土日の活動で、いっしょのグループの子を引率していただけることも、とても助かります。サポートいただくのは、ご自分のお子さんが所属されるプロジェクトでかまいません。もちろん、ほかのプロジェクトでも大歓迎です。また、プロジェクト関連のお仕事や趣味に長じておられる方、お知り合いの紹介もとてもありがたいです。

柏木小学校から、子どもたちの未来を、いっしょにひらいていきましょう。よろしくお願いいたします。